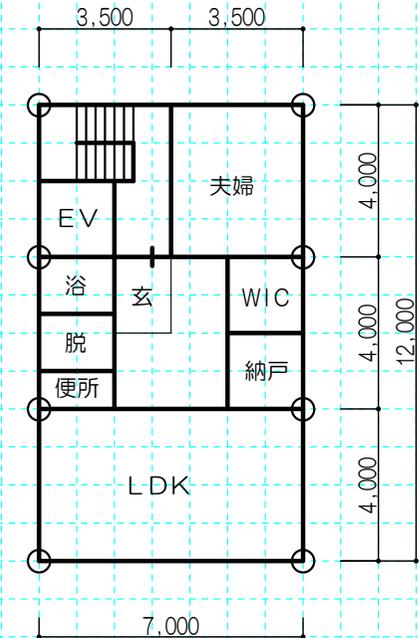
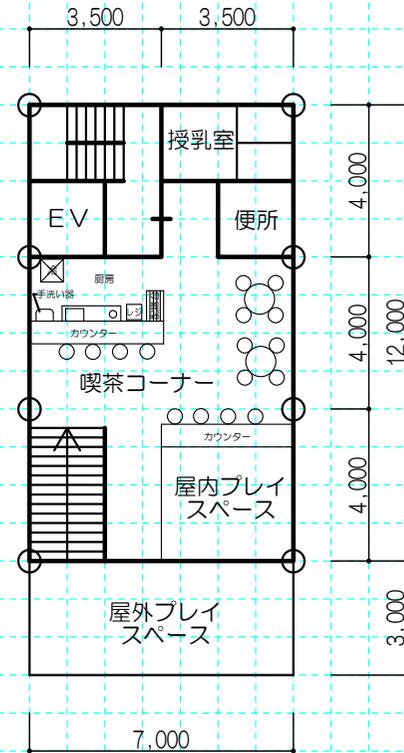
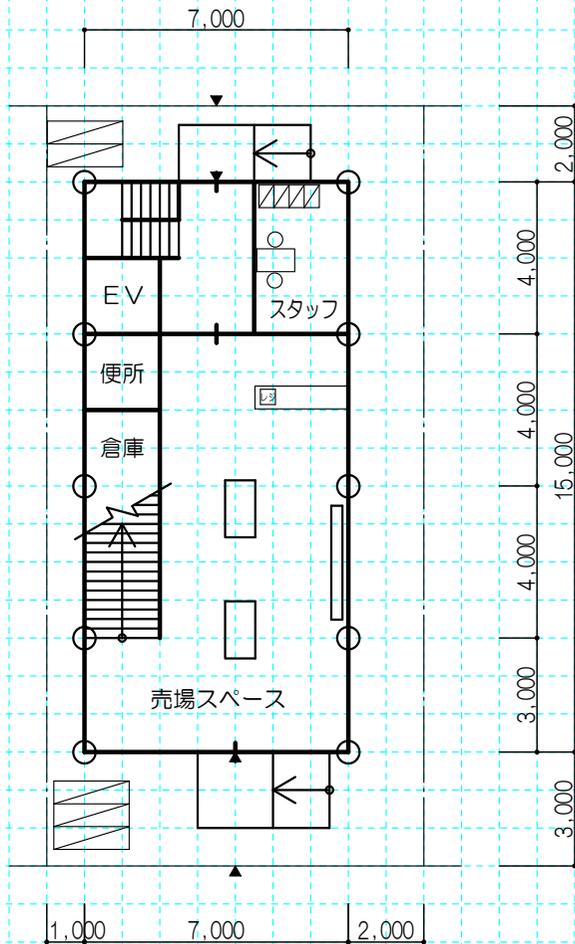


# 平成27年 本試験 解答例 1



$$3F 7 \times 12 - 2 \times 2 = 80\text{m}^2$$

$$2F 7 \times 12 - 2 \times 2 = 80\text{m}^2$$

$$1F 7 \times 15 - 2 \times 2 = 101\text{m}^2$$

$$\text{合計 } 261\text{m}^2$$

EVシャフトを算入しない

本年度課題は21年RC造同様、敷地が南北に細長く建物のタテ配置となる課題。エスキスは主要室の面積が適宜として出題され3階住宅部分の面積も適宜であったことにより、皆が解ける課題であった。

新傾向として、共用部(コア)部分を要求され、階段とEVを共用して使用する計画となった。今回の課題の役物(特別な条件の出題)は当学院課題での練習において、すべて練習しており当学院受講生は目新しい出題はなく、落ち着いて解答できたと報告を聞いております。

## 【当学院課題での的中！練習内容】

模擬試験1 → 喫茶コーナー及び厨房の設計の練習。

模擬試験1 → タテ長の建物となる練習。

模擬試験2と課題12 → 1階屋根部分にルーフバルコニーを設ける練習。

課題9 → 子どもの使用する室を他の室から見守ることができる配置の練習。

課題9・模擬試験1 → 3階に玄関を配置する練習。

課題12 → 表通りから裏通りに通ずる通り抜け通路の練習。

課題13 → 共用(コア)の考え方の練習。

最終講義にて、縦長の計画になると予測。